

晩抽性で病気に強く作り易い多用途レタス



グリーンリーフレタス

カットマン



色が中まで
濃い

チップバーンに
強い

葉枚数が
多い

出願品種名 FONCECA

朝日工業株式会社

グリーンリーフレタス カットマン



特性

1. 栽培可能な期間が長い

一般地の初秋～春どり及び冷涼地、高冷地の初夏～初秋どりに適し抽苔も遅い中早生種。

2. 収量性高い

草姿はやや開張性で株張りが良く、ボリューム感がある。また、既存品種と比較し葉枚数も多い。

3. 用途が広い

一般にグリーンリーフは肉料理等の彩りとして使われますが、同品種は葉が柔らかく食味が良いため、サラダ等の生食やカット野菜としても利用できる。

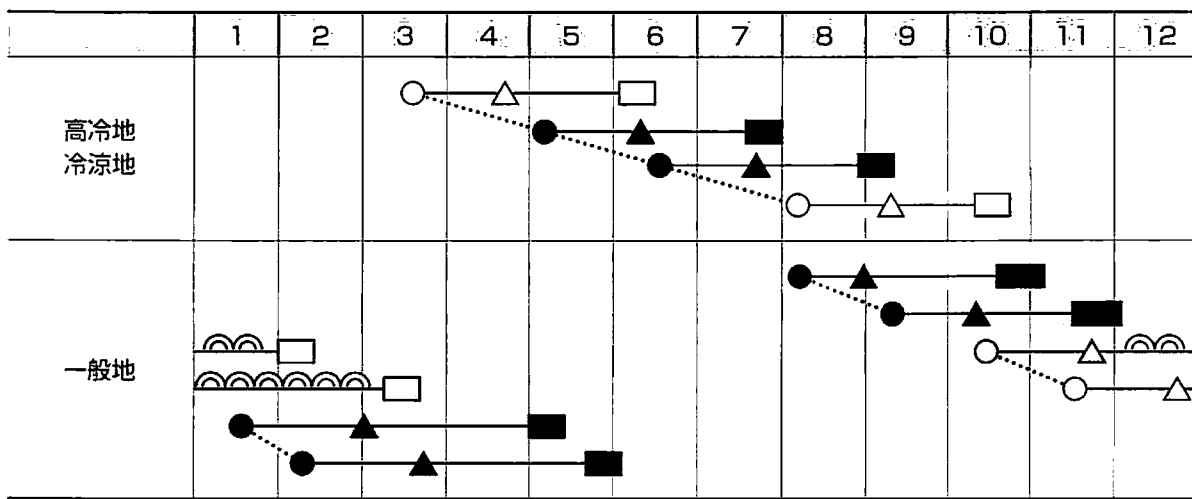
4. 外観が美しい

外葉が大きく、葉肉が厚い。葉色は鮮やかな濃緑色で、葉先の欠刻は適度に入る。葉面は滑らかなチリメン状でブルームはない。

5. 病気・生理障害に強い

高温期に発生するチップバーンはほとんどなく、病気にも強い。

適作型



○播種期 △定植期 □収穫期 (黒塗りは最適播種期)

栽培の要点

- 栽培可能期間は長いが高冷地・冷涼地での3月播き、一般地での冬どりでは栽培期間が長くなるため中心部がやや結球気味となる場合がある。
- 施肥については好適圃場であれば慣行のレタス栽培より少なめでよい。
- 病気発生は天候や栽培時期により条件が異なりますので、発病前の予防散布を心掛けて下さい。
- チップバーンの発生はほとんどありませんが、既存の品種同様予防的に葉面散布を行う。

施肥例

①一般地 (10a当り、単位kg)

作型	N	P	K
10月どり	9.0	10.8	9.0
11月どり	16.0	19.2	16.0

②高冷地・冷涼地 (10a当り、単位kg)

栽培方法	N	P	K
全面マルチ	18.0	39.0	18.0
マルチ	19.0	29.8	13.6

※施肥例は目安です。